

# 新型コロナウイルス・インフルエンザ等

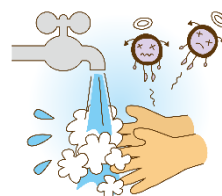
## 感染対策について

感染症法では感染症について、感染力や重篤性などを総合的に勘案し1類～5類に分類されており、令和5年5月より新型コロナウイルスが新型インフルエンザと同等の2類相当から5類に変わりました。

しかしながら、コロナ感染症が無くなったり少なくなっ  
たわけではありません。相変わらず感染者は多く、持病の

ある人や高齢者などが生命の危機にさらされる疾患であることは  
変わりなく、引き続き社会の中での感染対策などは重要課題とされています。

ただ、過剰に心配することなく、風邪やインフルエンザと同様に、まずは咳エチケット  
や手洗い等の感染症対策を行うことが重要です。今年はさらにインフルエンザも大流行し  
ています。学生・教職員のみなさまは「手洗い」や「うがい」をしっかりと行い、咳のど  
るときは必ずマスクをするなど、感染予防に努めてください。



コロナウイルスは個人差がありますが、発症2日前から発症後7～10日間は感染性のウ  
イルスを排出しているといわれており、特に3日間はウイルス排出量が多く5日間経過後  
は大きく減少することから5日間は他人に感染させるリスクが高いといわれています。

コロナウイルスやインフルエンザと診断された方は、医療機関の指示に従い大学への通学  
を控えてください。

2023. 12. 1

学生支援課 保健室